

## ■2学期、矢巾中の全員にありがとう！

12月24日（金）で2学期が終わります。2学期を振り返ってみれば、8月～9月は猛暑の中での学習や部活動の日々でした。新型コロナウイルス感染症対策のため、エアコンを使っても教室の窓やドアを開けたままで授業が行われ



れました。さらに岩手県独自の緊急事態宣言も出され、修学旅行などの行事の実施も危ぶまれる状況でした。修学旅行は北海道の予定でしたが岩手県内で実施しました。

2学期も日々の

学習や委員会活動、部活動などの学校生活にしっかり臨んでいた生徒の皆さんの姿が印象的でした。10月には文化祭が行われました。感動を分かち合う素晴らしい思い出となりました。そして、県新人大会では団体競技3種目優勝など県制覇を果たし、生徒の皆さんの日々の努力、健闘が実った2学期でした。今

現在、3年生は進路実現に向けて一生懸命学習に取り組んでいます。また、



また、2年生は第64期生徒会が誕生して、全校のリーダーとして学習・委員会活動・部活動などの取組を頑張っています。1年生も新組織で上級生からたくさんを学びながら、来年度の新1年生を迎える準備に入っています。生徒の皆さんの学校生活の様子を見ていて、日々当たり前のことを当たり前積み重ね、学習や部活動などの学校生活の充実と向上を図っている姿に感心しています。

このことは私が生徒の皆さんに一昨年度から言い続けている「志は千里にあり 道は平素にあり」という言葉の意味を、生徒の皆さんが日々の学校生活の中で実現していることとなります。そこで、この言葉の意味を改めて紹介します。「志は千里にあり」とは、「心に決めた夢や希望、目標を成し遂げるには、長い道のり（時間）が必要である」という意味です。また「道は平素にあり」とは、「その夢や希望、目標を成し遂げるためには日々の積み重ねが大切である」という意味です。生徒の皆さんには『夢や希望、目標を高く掲げ、毎日の当たり前前の積み重ねを大切にしてお過ごし欲しい』と思っています。

人間は目標をもつことによって、その目標を実現するために、自分自身を磨き、鍛え、心やからだ、様々な能力を高めることができます。目標をしっかりと意識することによって、「夢はみるもの」から「夢はかなえるもの」へと変わっていきます。そして、その目標を実現させるために、日々当たり前のことを当たり前前に積み重ねる根気強さを中学校生活で身につけてほしいです。大事な節目を迎えている今こそ、自分自身を見つめたいものです。

## ■3学期も元気に過ごしましょう！

新型コロナウイルス感染症対策に明け暮れる日々ですが、オミクロン株という新たな動向もあるので、今一度感染症対策に入念に取り組ましましょう。特に3年生は、私立高校入試、公立高校推薦入試、そして公立高校一般入試に向けて正念場を迎えます。3年生は進路実現に向けた大切な時期であり、また1・2年生も今年度まとめと来年度準備に向けた大事な時期です。全校で大事な時期に入っているからこそ、より一層、インフルエンザ、感染性胃腸炎などの予防、そして新型コロナウイルス感染症対策に充分心がけて生活して欲しいです。そのために冬休み中も毎日の体調管理のために、検温、手洗い、常時マスク着用、咳エチケット、3密を避けることなどに心がけて生活をしてください。3学期も皆さんと元気に会えることを楽しみにしています。佳い年をお迎えください。

校報

矢巾中

世界に響け 矢中魂

第17号 文責 福士 幸雄